いわきの子

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りをもち たくましく生き抜く子どもの育成」

岩城小学校
学校便り
第35号
R8.11.11
文責：校長

岩城小中学校合同意見交換会（11/6）



岩城小の６年生と岩城中の２年生、岩城小中合同ＰＴＡ役員会委員、岩城地域学校運営協議会委員が岩城小学校のランチルームに集い、意見交換会を開催しました。テーマを**「わたしたちは、ゴミをどのように減らしていくのか？」**と設定し、誰にとっても身近な問題である“ゴミ”について考えました。

前半は、お招きした由利本荘市市民生活部生活環境課の柳橋様より、ご講話をいただきました。由利本荘市のゴミの現状、ゴミの分別やゴミを減らすための取組（５Ｒ※）などについての内容で、初めて知ったことも多かったようです。

(※)：Refuse Reduse Reuse Repair Recycle

後半は、小・中学生が混ざったグループを編成し、各グループに大人も加わって話し合いを行いました。いわきっ子たちは少々緊張気味のようでした。“ゴミの分別クイズ”に挑戦した後、ゴミの種類を分担し、それぞれのグループで**「ゴミを減らすために、自分たちができること」**をまとめ、それを報告し合ってまとめました。

この日感じたり考えたりしたことを、今後の生活に活かしていってほしいと思います。各ご家庭でもぜひ話題にしてみてください。





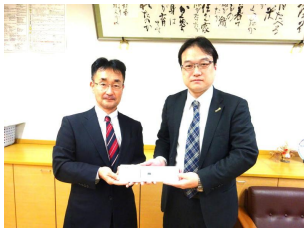


行政相談教室（11/9）　～６年生



亀田にお住まいで、“行政相談委員”として活動している伊藤様をお招きし、行政相談に関することなどについて学びました。行政相談員は、各市町村にいます（全国に約5000人、秋田県には83人）。行政（医療、福祉、環境など）に対する地域住民の困りごとや要望などを聞き、その解決や制度改善への働きかけなどを行っています。

本荘ロータリークラブ様より、
「Webカメラ」のご寄贈をいただきました。
有効に活用させていただきたいと思います。
ありがとうございました。





いのちをまもる　われをみがく　きづいてうごく